5-07-17-190-05-0173
平成25年11月14日東海厚1114第24号

通学月2回で
国家資格につながる資格を取得！

e自宅でスキルアップ

実務者研修科

★実務者研修修了は介護福祉士国家試験受験に必須です。
★介護職員実務者研修修了証明書を発行します。
（修了要件を満たした方のみ）
★実務者研修修了者は「サービス提供責任者」に就くことが可能です。

受講料無料
※テキスト代等は自己負担です

介護の資格取得をし、すぐに介護職として働くことを目指すコースです。

※この訓練は、石川県が選考した機関に委託して離職者等の就職支援を行うものです。

■募集対象

就職（または転職）を強く希望される方で、公共職業安定所長の受講指示等を受けられる方（次のいずれかの理由により、全日・通所制の訓練の受講が難しい方を対象とします）
（1）育児（小学校（義務教育学校前期課程を含む）に就学前の子に限る）
（2）介護
（3）通所可能な範囲に職業訓練を実施する機関がない地域に居住している
（4）在職中である（勤務時間がシフト制の労働者など不安定な就労状態にある方等）
（または離職中だが特段の事情がある方）

■訓練期間・訓練時間

7か月
在宅訓練　：eラーニングコースにつき1日3時間～4時間程度
スクーリング：アリス学園で対面式の授業
10/15（水） 11/4（火）12/4（木）12/5（金）1/5（月）1/6（火）2/2（月）
2/13（金）3/2（月）3/12（木）4/7（火）4/14（火）5/12（火）5/14（木）

■定員

10名（4名より開講予定）※選考により受講者を決定します。

■実施予定施設

専門学校アリス学園
〒921-8176　金沢市円光寺本町8-50
TEL:076-280-1001

円光寺または伏見台バス停
徒歩10分
無料駐車場有
学校まで280m 徒歩3分

■自己負担額

教科書代14,080円【必須】 テキスト代は、開講日（10/15（水）に集金します。おつりの無いようにお持ちください。当日持参が難しい方は別途アリス学園までご相談ください。
訓練生総合保険料5,550円＋振込手数料（任意加入【勧奨】）
※金額が変更となる場合があります。

■面接実施場所

専門学校アリス学園　※面接時間は受験票にてご確認ください。
受験票は申込締切後1週間程度でお手元に届きます。

■開講式

令和7年10月15日（水）午前9:45から
専門学校アリス学園にて行います。
※開講式に続き午前・午後と授業があります。

施設見学をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。
専門学校アリス学園
☎076-280-1001

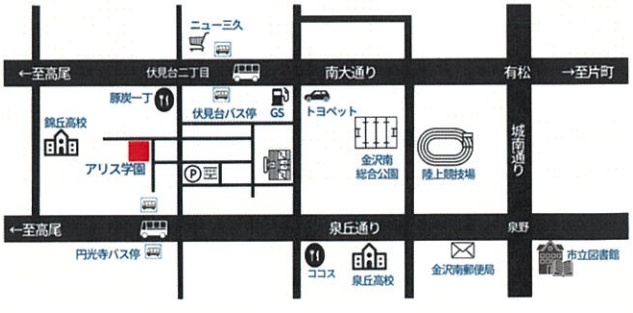
■受講に必要な機器・環境

以下のパソコン、タブレット、スマートフォンのいずれかの環境が必要です。
windows10以上、macOS10.15以上、Chrome OS、iOS 17以上、iPadOS 17以上、Android（スマートフォン）13以上、Android（タブレット）13以上
インターネットの接続で、動画視聴の際、最大約450Mbの容量を使用します。
Wi-Fi環境が望ましいです。
※eラーニングの通信費については自己負担となります。
お使いになる端末の【ログイン】や【アプリの操作】等、初級レベルの操作ができる方が対象です。
※受講を希望される方は必ず体験版（下記URLまたはQRコード）で動作環境をご確認下さい。
https://x.gd/3KDm7
※動作確認について不明点等がありましたら実施予定施設にお問合せ下さい。

■介護福祉士実務者研修修了について

介護福祉士実務者研修を修了する要件は以下の通りです。
・12/3（水）までに以下の科目の確認テストの合格が必要です。
　介護の基本Ⅰ、コミュニケーション技術、生活支援技術Ⅰ・Ⅱ、介護過程Ⅰ・Ⅱ
・4/3（金）までに以下の科目の確認テストの合格が必要です。
　医療的ケア（講義）
・5/8（金）までに以下の科目の合格が必要です。
　こころとからだのしくみⅠ・Ⅱ、人間の尊厳と自立、社会の理解Ⅰ・Ⅱ、介護の基本Ⅱ、発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ、認知症の理解Ⅰ・Ⅱ、障害の理解Ⅰ・Ⅱ
・アリス学園で行う【介護過程Ⅲ】【医療的ケア演習】のスクーリングに全て出席し、それぞれの科目試験の合格が必要です。

開講月	申込締切日	選考（面接）日	合格発表日	開講日・終了日
10月	9月24日(水)	10月3日(金)	10月6日(月) ※この日に金沢産業技術専門校より発送及び掲示します。	令和7年10月15日(水)～令和8年5月14日(木) 訓練休：原則として土・日・祝日 冬季休暇：12/29～1/3　就職活動日：4/15(水)



＜雇用保険受給資格者の方＞
・訓練期間中、雇用保険（基本手当）の支給が延長されます。
・一定の要件がありますので、詳しくは最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

＜雇用保険を受給できない方＞
・一定の支給要件を満たす方には、訓練期間中、職業訓練受講給付金が支給されます。
・支給要件は最寄りのハローワークにてお問い合わせください。

●受講申込
各公共職業安定所（ハローワーク） 職業訓練相談窓口まで

●カリキュラムに関するお問い合わせ先
＜専門学校アリス学園＞
〒921-8176　金沢市円光寺本町8-50 ☎076-280-1001

●その他のお問い合わせ先（受験票など）
石川県立金沢産業技術専門校
金沢市観音堂町チ9☎ 076-267-2221

訓練カリキュラム　5-07-17-190-05-0173

実施施設名	専門学校アリス学園		
訓練科名	e自宅でスキルアップ実務者研修科		
定員	10名	就職先の職務	社会福祉施設、介護事業所、病院等における施設介護員、訪問介護員
訓練期間	令和7年10月15日　～　令和8年5月13日　（7か月）		
訓練時間	9:00　～　15:30		
訓練概要	介護に関する幅広い利用者に対する基本的な介護提供能力を習得し、今後の制度改正や新たな課題・技術・知見を自ら把握できる能力を深めるとともに、職務や職場での人間関係に適応して長く継続するための職業人としてのビジネスコミュニケーションを高め、意欲と向上心を持って社会福祉施設・介護事業所や病院等での介護業務に従事できる人材を目指します。		
訓練目標	社会福祉および関連領域の基礎知識と介護の技術・専門知識を理解し、さらに医療的ケアの演習を通して、吸痰・経管栄養の知識・技能を深め、実務者研修修了を目指し、介護従事者として介護全般の業務ができる即戦力となる人材となることを目標とします。		

訓練の内容	科目		科目の内容	時間数
	学科	行事	オリエンテーション	2H
		就職支援	自己紹介、評価方法、介護哲学、福祉の価値観、福祉施設種別・活動訪問にあたって、希望施設選定、自己理解、職業意識、キャリアアンカー探し、ジョブカードの作成・活用	13H
		人間の尊厳と自立	①人間の尊厳、自律の支援　②ノーマライゼーション　③利用者のプライバシーの保護権利擁護等介護の基本理念	5H
		社会の理解Ⅰ	①介護保険制度の成立の背景　②制度の目的、サービスの種類および内容　③介護保険の申請から利用までの流れ　④介護保険の利用にあたっての利用者負担等の内容について利用者への助言	5H
		社会の理解Ⅱ	①家族、地域、社会との関連からの生活と福祉　②社会の生活のしくみについて理解　③地域共生社会の実現に向けた制度や施策の理解　④地域包括ケアのしくみ ④社会保障制度の発達、体系、財源　⑤障害者総合支援法の体系、目的、内容、介護実践に関連する諸制度の概要	30H
		介護の基本Ⅰ	①介護福祉士制度　②尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開　③介護福祉士の倫理	10H
		介護の基本Ⅱ	①介護を必要とする人の生活の理解と支援、自律に向けた介護②介護実践における連携　③介護における安全の確保とリスクマネジメント　④介護福祉士の安全	20H
		介護過程Ⅰ	①介護過程の基礎的知識　②介護過程の展開　③介護過程とチームアプローチ	20H
		介護過程Ⅱ	①介護過程の展開の実際　②必要な利用者の状態を理解	25H
		コミュニケーション技術	①介護におけるコミュニケーション技術　②介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション　③介護におけるチームのコミュニケーション　④利用者の感覚・運動・認知等の機能に応じたコミュニケーション技法の選択を理解	20H
		発達と老化の理解Ⅰ	①老化に伴う心の変化と日常生活への影響、②老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10H
		発達と老化の理解Ⅱ	①ライフサイクル各期の発達の定義　②人間の成長と発達を学ぶ過程で欠かせない老年期の発達・成熟と心理　③高齢者に多い症状・疾病等と留意点	20H
		認知症の理解Ⅰ	①基礎的知識　②今日的な認知症ケアの理念認知症ケアの理念　② 認知症による生活上の障害、心理、行動の特徴　③認知症の人とのかかわり・支援の基本	10H
		認知症の理解Ⅱ	①医学的側面から見た認知症の理解　②認知症の人の諸情報を得てアセスメント、本人主体の理念に基づいた支援　③ 認知症による障害　④・地域におけるサポート体制	20H
		障害の理解Ⅰ	①障害者福祉の理念　②障害による生活障害、心理・行動の特徴　③障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	10H
		障害の理解Ⅱ	①医学的側面からみた障害の理解　②・ 障害者の特性、家族、社会関係、住環境についてアセスメントし、状況に合わせた支援について理解　③地域におけるサポート体制	20H
		こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等）	20H
		こころとからだのしくみⅡ	①人間の心理　②人体の構造と機能　③身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携等の留意点	60H
		医療的ケア（講義）	①口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内の吸引前・吸引中・吸引後の利用者の状態観察を理解するとともに、吸引前・吸引中・吸引後の留意点を習得 ②胃ろう（腸ろう）、経鼻経管栄養の注入前・中・後の利用者の状態観察を理解するとともに、注入前・中・後の留意点を習得 ③ 医療職と介護職との連携状況を把握し、各職種の役割を明確に理解	50H
		介護業務の効率化	介護現場ICT化の現状、課題、デジタル化に向けて	1H
	実技	生活支援技術Ⅰ	①生活支援とＩＣＦ　②ボディメカニクスの活用　③ 自立に向けた生活支援技術の基本　④利用者の生活環境の整備（住環境の整備・福祉用具の活用）	20H
		生活支援技術Ⅱ	①環境整備、移動移乗、食事、入浴・清潔保持、排せつ、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠、人生の最終段階における介護、福祉用具の活用、などについて利用者の心身の状態に応じた、自立に向けた生活支援技術を理解、実施	30H
		介護過程Ⅲ	①介護過程の展開の実際　②介護技術の評価	45H
		医療的ケア（演習）	① 医療的ケア実施の基礎を理解し安全・適切に実施　②喀痰吸引、経管栄養の基礎知識をもとに技術を習得、手順に従って実施　③救急法蘇生法演習	21H
計			総訓練時間　487時間　（学科 371時間　実技 116時間 ）	

取得可能な資格・検定 （別途資格試験等の受検を要するもの）	
修了時取得できる資格等 （修了時別途資格試験等を受検することなく取得できるもの）	介護福祉士実務者研修修了(修了要件を満たした方のみ)
過去に実施した職業訓練の就職率（類似分野）	令和４年度　※対象訓練なし 令和５年度　※対象訓練なし 令和６年度　※対象訓練なし
主要な機械設備	介護用ベット、車いす、特別浴槽、シャワー浴槽、一般浴槽、医療的ケア用

※記載内容について、一部変更となる場合があります。